



ディンプル取替シリンダー LS5/LS4/LS3

取付説明書 及び 錠前取扱上の注意事項

当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。製品を永く安全にご使用頂くために、この取扱上の注意事項を必ずお読み頂き、正しくお取扱い下さい。また、本書はいつでも見られる所に保管して頂きますようお願いいたします。



● 作業中・使用者の傷害防止のために

- ① 扉は取替作業終了まで半開きの状態で固定して下さい。作業中に扉が閉まると入室できなくなる恐れがあります。
- ② 取替作業中は作業以外が周辺に近づいたり、立ち止まらないように注意して下さい。
- ③ 錠前の受け金具（ストライク）の穴に指を入れしないで下さい。指を切る恐れがあります。
- ④ 錠前のハンドルやデットボルト、ラッチボルトにぶつからないように気を付けて下さい。当たって怪我をする恐れがあります。
- ⑤ ハンドルやノブ、シリンダーなどにぶら下がったり、足場になったり、物を引っ掛けたりしないで下さい。危険なばかりか錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ⑥ 指定以外のネジを外したり、錠前及びシリンダーの分解はしないで下さい。中の部品が飛び出して怪我をしたり正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。

● 錠前の損傷防止のために

- ① 鍵穴に油や異物を入れしないで下さい。異物が詰まると鍵の操作ができなくなります。鍵の抜き差しや回転操作が悪くなったら、鉛筆（軟らかい芯）の粉や黒鉛粉を鍵穴に入れて下さい。油は注入直後は良くてもホコリを吸着しかえって動きを悪くしますので絶対使用しないで下さい。
- ② シリンダーは時々、やわらかい布で空拭きする程度の掃除して下さい。シリンダーの表面に汚れ、ホコリなどを付着したまま放置しますと変色、腐食の原因になります。洗浄の際は、酸やアルカリ、塩素などの化学薬品等で洗浄しないで下さい。また直接水をかけしないで下さい。
- ③ 複製キーをご使用した際はキーのバリ、精度によってはシリンダーの作動へ影響をおよぼすことがありますので注意して下さい。

● 盗難、悪用防止のために

- ① 施錠忘れによる盗難が多くありますので、施錠の際は必ず確認して下さい。
- ② 鍵に使用場所が分かる表示を付けないようにして下さい。紛失時に悪用される恐れがあります。
- ③ スペアキーは大切に保管、管理しておいて下さい。

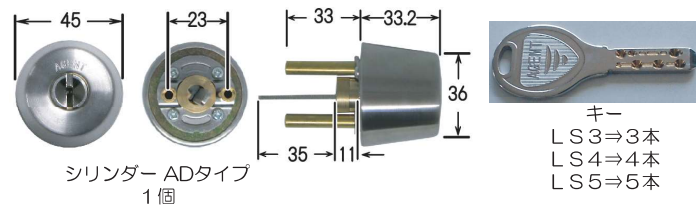
● その他

- ① 取替えが困難になった場合は、取替え作業を中止し、元の状態に戻して、ご購入店までご相談下さい。
- ② 鍵が回らない故障が発生した時には速やかに管理事務所、施工業者にご相談して下さい。
- ③ スペアキーをご注文される際は、ご購入店まで申し付けをお願いします。

取付方法 GOAL (ゴール) ADタイプ 適合扉厚: 30~45mm

梱包内容

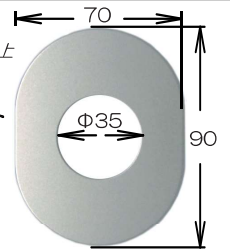
※ 2個同一鍵仕様の場合、キー以外は×2倍の数量となります。



別売品

シリンダー径45mm以上の取外し跡隠しに。

アルミ小判型プレート
t=1.5mm
色・シルバー
・ブロンズ
・ゴールド



1 <適合確認>

- ケースフロントに刻印 GOAL (ゴール) と下記のいずれかの型番刻印があるか確認して下さい。

[AD], [GK], [GD], [GG], [GKS], [GGX]
(下の写真は、ADです。)

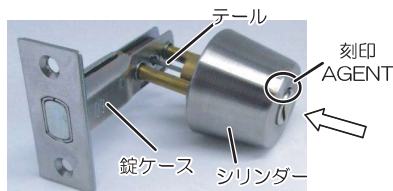
(注意1) 上記の型番であっても長座の中にシリンダーが埋め込まれているものや取付足のピッチが23mm以上のものは不適合になります。

- 適合扉厚: 30~45mm (長座付の場合は長座を含む厚みとなります。)
- 錠ケースのテール差込口の形状が右記のもの。



3 <シリンダーの取付>

- 取替シリンダーの刻印 [AGENT] が上になるように錠ケースにシリンダーを差込んでください。
- (注意1) シリンダーが落下しないように注意してください。
- (注意2) キーはシリンダーから抜いた状態で取付けてください。

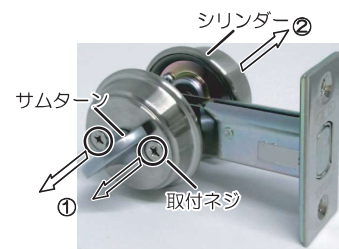


2

- (注意1) 扉は取替が完了するまで開けた状態で閉まらないようにして下さい。
- (注意2) 手巾などを装着しケガの無いように注意してください。
- (注意3) シリンダーからキーを抜いた状態で取替え作業を行ってください。

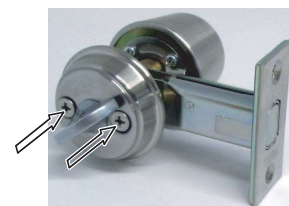
<シリンダーの取り外し>

- サムターン (ツマミ) 側の取付ネジ (2本) を外し次にサムターンを外します。
- (①) (注意4) シリンダーが落下しないように注意してください。
- シリンダーをゆっくり取り外します。(②)



4

- シリンダーのテールにサムターン (ツマミ) を差し込んでください。
- サムターン (ツマミ) を付属の取付ネジ (2本) で左右均等に締め付けてください。
- (注意1) シリンダーが落下しないように注意してください。



<動作確認>

- 取付後、扉を開けた状態で必ず動作確認を行ってください。
- ※ 扉厚が30mmほどで、キーの回転やサムターンの回転が重い場合は付属のスペーサーを扉とシリンダーの間に装着してください。